

宇都宮ライトライン見学会&とちけん小町魅力向上委員会との交流会（開催報告）

2023年8月に、路面電車としては75年ぶり、全線新設LRTとしては国内初となる「芳賀・宇都宮LRT」（愛称ライトライン）が開業しました。

このLRT事業は、いわゆる公設型上下分離方式で進められ、市は現道上に軌道や停車場を設けるための工事のほか、鬼怒川を渡河する橋梁を新設する工事を担当しました。見学会では、市から事業概要の説明を受けた後、実際にLRTに乗車して最先端のLRTを体験してきました。

また、併せて栃木県内の建設業界における女性技術者が働きやすい職場環境の改善や建設業の魅力をPRしている「とちけん小町魅力向上委員会」との交流会を行いました。

<開催概要>

開催日時 2023年12月15日（金）11:00～15:45

場 所 第1部 ホテルマイステイズ宇都宮
第2部 交通未来都市うつのみやオープンスクエア

参加人数 （一社）土木技術者女性の会 正会員 8名
とちけん小町魅力向上委員会 6名

内 容

11:00 第1部 とちけん小町魅力向上委員会との交流会
・「土木技術者女性の会」の紹介
・「とちけん小町魅力向上委員会」の紹介
・テーブルごとに自己紹介、及び交流

12:00 昼食

13:30 第2部 宇都宮ライトレール見学会
・交通未来都市うつのみやオープンスクエア見学
・LRT乗車
・車両基地見学

15:45 解散（JR宇都宮駅東口）

<当日の状況>

第1部の交流会では、お互いの会を紹介してから、3班に分かれて自己紹介のあとにお互いの会について感じていることを話しあいました。

とちけん小町魅力向上委員会は、栃木県建設業協会の女性経営者と栃木県庁の女性技術職員の選抜メンバーにより構成されている団体で、栃木県内で幼稚園に絵本の読み聞かせや女性が働きやすい現場になっているかどうかの現場パトロールなどを実施しています。

少人数ならではの悩みや、イベントの運営などにおいて、当団体が長年にかけて活動範囲が広がってきたことや、会員にさまざまな職種や学生なども入会できることを紹介し、あっという間に昼食の時間になり、会場を移動しました。



写真1 交流会の様子

昼食会場では、交流会に引き続き班ごとに雑談をしながら昼食をいただきました。交流会より、フランクな雰囲気になり、普段は男性社会の中で孤軍奮闘している女性同士、共通の話題に話に花を咲かせました。

第2部宇都宮ライトレール見学会では、交通未来都市うつのみやオープンスクエアにて、スライドを見せていただきながら、宇都宮市LRT政策についてご説明いただきました。

ここでは、まちづくりに関すること、芳賀・宇都宮LRT事業の概要、停車場に関すること、列車に関すること、西側延伸に関すること、など多岐にわたる説明をしていただきました。

宇都宮駅に移動し、いよいよ乗車です。説明を聞いてから乗ると、いろいろ気になります。スタッフも同乗していただいたので、その場で質問させていただきながら見学を進めました。

特に、公共交通ネットワークの充実のため、バス路線の再編や、交通結節点の整備によるLRT利用促進などに取り組んでいることを知り、大変勉強になりました。



写真2 見学会の様子

<参加者の感想>

・交流会においては、他団体の活動内容を知り、さらにグループディスカッションでお互いの会の活動状況や悩みを共有することで、会社では孤軍奮闘している女性技術者同士が同じ悩みを抱えていることを知ることができてよかった。

- ・昼食を共にすることで、交流会の延長でざっくばらんな会話での交流が深まり、見学会の雰囲気がわきあいあいとして、とてもよかった。
- ・2年交代制で少人数体制のとちけんさんならではの悩みに対して解決案だったりを話し合っ
て、組織づくりについて学ぶことができた。普段のお仕事ことや栃木の魅力なども聞けてすごく楽しかった。
- ・大勢の女性が土木業に携わっていることを知って、励みになった。
- ・開業後の施設を一緒に見学するだけでも十分楽しいということに気付いた。
- ・ほかの女性技術者の団体とも交流してみたくなった。

報告：沼田 直子（東日本支部）